

4種（小学生）年代チームによる合同チーム編成の取り扱い運用事項

（一社）宮城県サッカー協会 4種委員会 2024/4/1

この運用事項は、（一社）宮城県サッカー協会（以下「県協会」。）が主催する4種（小学生）年代を対象とした大会において、単独チームでの大会参加が出来ず試合機会を逸してしまうことを救済するために、合同で参加する際の運用を定めるものである。

1. 基本事項

合同チームを編成して大会に参加する際の基本条件は次のとおりとする。

- ① 単独チームとして試合人数に満たないチームが、合同でチームを編成し、大会に参加できるものとする。3チーム以上の複数チームでの編成も可とする。
- ② 合同チームが各大会において、上位大会への出場資格に該当する成績を取めた場合でも、当該大会の参加資格に合同チームが認められない場合があるため、県内大会までの参加となる。詳細は以下に定める。
- ③ 合同チームに加わった選手は、当該チームが参加した大会期間中、他のチームに加われない。
- ④ 合同チームの編成は、県内の10ブロックのブロック内のチーム同士を基本とする。ブロックをまたいで合同チームを編成する場合は、各大会事務局と協議し、承認を受けるものとする。

2. 適用範囲

この運用事項の適用範囲及び成績の取扱いは次のとおりとする。

- ①U12 リーグ
- ②JFA 全日本 U12 選手権大会
- ③ミヤギテレビ杯新人大会
- ④ミヤギテレビ杯4年生大会

以上の大会については、成績が上位大会(東北・全国)および別の大会につながるため、各大会の合同チームの成績の取り扱いは以下のとおりとし、各大会要項に記載する。

- ①U12 リーグ：地区リーグにおいて、合同チームがTOP リーグ昇格の成績を取めた場合でも昇格はなしとする。TOP リーグ昇格チームに与えられる JFA 全日本 U12 選手権のシード権は付与されない。
- ②JFA U12 選手権大会：上位大会の参加資格に「U12 リーグに参加していること」と定められているため、合同チームの場合であっても、U12 リーグに参加していること。
また、同大会の参加資格に「単一加盟チームに限られる」と定められているため、宮城県大会の予選トーナメントまでの参加とする。
- ③ミヤギテレビ杯新人大会：ベスト8以上のチームに上位大会または他大会への出場・シード資格が与えられることから、決勝トーナメントのベスト16の試合の参加までとする。合同チームがベスト16の試合で勝利した場合は、その試合の敗者が次ラウンドへ進む。
- ④ミヤギテレビ杯4年生大会：各グループ決勝まで参加可能とするが、各グループ優勝チームに与えられる「THFA 東北 U-10 サッカー大会 県代表決定戦」出場資格及び次年度新人大会ブロックシードは第2位のチームに付与される。

3. 【運用期間】

2024年度の大会のみを対象とする。2025年度以降の大会の取扱いは2024年度内に協議する。

4. 【その他事項】

- ・合同チームのチーム名は、協会登録チーム名とすること。併せて、合同チームであることがわかるようにチーム名の後ろに「(合同チーム)」と表記すること。
- ・合同チームで参加する場合であっても、各大会で定める有資格の帯同審判員、戦術的指示のできる指導者を確保すること。
- ・合同チームで使用するユニフォームは、合同チームとなった当該チームのいずれかのユニフォームで可とするが、正副2着準備すること
- ・その他、疑義が生じた場合は4種委員会で協議する。